

相 談 事 例

ID : 09-02-006

相談タイトル

耐震補強について

Q : ご相談内容

築60年の木造農家住宅。耐震性能が良くないと言われリフォームを検討しているが、どこに柱を建てて、費用はだいたいどのくらいかかるかを事前に知りたい。施工業者に相談をすると、その業者と繋がりができてしまい、費用や施工方法の比較検討ができなくなってしまうので、事前にどのような工事となり概算金額としてどのくらいかかるのか知っておきたい。

A : 回答

耐震診断を所在市の「耐震診断士派遣事業」を利用され実施されたとのことですので、耐震補強工事を計画されるのであれば、引き続き市で実施している「耐震改修補助事業」を利用される事が良いと考えます。耐震診断の指標値としてIs値：0.5とのことですが、建物規模や耐震補強方法、基礎廻りの補強の有無などによって、耐震改修費用はかなり異なりますので、実際の補強設計を行わないと、補強方法や改修費用の概算はつかめないかと考えます。事前に施工業者との関係を持ちたくないとする、木造住宅の耐震補強改修をよくわかっている建築士の方に耐震診断結果等を見てもらい、補強内容や耐震改修費用の概算額を出してもらうことが良いと思います。